

PS2 版 DQ5RTA (アイテム増殖あり) 観覧ガイド

文責：イリアス

1 はじめに

本記事では 2012 年度五月祭 1 日目の RTA 実演企画の内、PS2 版 DQ5RTA (アイテム増殖あり) に関して簡単に解説しています。観覧される際は本記事も同時に参照いただければ幸いです。

2 ルール

- ・ PS2 の電源を入れた瞬間から計時を開始する。
- ・ THE END のロゴが表示され、羽ペンが消失した瞬間に計時を終了する。
- ・ 「暗転による切り替え無し of 同一フロア内におけるショートカット技」は使用可。
(例：ラインハットの壁越しトーク技、エルヘブンのショートカット技)
- ・ 「ストーリーを破壊する可能性のある裏技」については、**アイテム増殖技のみ使用を許可し、ストーリーを破壊する使い方も同時に許可する**。それ以外は禁止する。
(禁止の例：オープントレイによる海渡り技、アイテム空売り技)

簡潔にまとめると、従来の「ストーリーを破壊する可能性のある裏技」を禁止した RTA に加えて、ミヤケさんが発見された「アイテム増殖技」のみを許可した RTA、ということになります。(具体的なアイテム増殖技の手順についてはここでは割愛します)。このルール下における RTA は、アイテム増殖技の発覚直後に何名かが挑戦されており、最終的には赤ちゅんさんの手により 4:54:34 というタイムが出されて終結となりました。それ以降において、この条件下での RTA を行ってネット上で公開したプレイヤーは私の知る限りでは存在していませんでした。

3 全体の流れ

ここでは、大ざっぱな全体の流れについて解説します。

3.1 幼年時代

幼年時代では、サンタローズの村で (力の種) を、ドワーフの洞窟で (素早さの種)、(命の木の実) を、それぞれ取得することができます。これらを一気に増殖することで、主人公の能力値を大幅に強化します。そのため、従来の RTA では強敵となる親分ゴースト・雪の女王は必勝となります。また、

青年時代で仲間にするモンスターを強化するために必要な増殖作業も、ここで纏めて行ってしまいます。

本ゲームで行う増殖作業の8割以上は幼年時代に集中しています。増殖作業は手に負担をかけるため、プレイヤーの手が痛くなる場面です。

3.2 青年時代前半

まず問題になるのが、どのモンスターを仲間にするか、に関してですが、ここではスライムを必ず仲間にさせます。スライムは（キラピーアス）を装備することで、（力の種）増殖による恩恵を2倍に増やすことが可能となり、凄まじい火力を誇ることとなります。また、PS2版DQ5では（キラピーアス）のような連続攻撃に対して（ファイト一発）を使用した場合、1発目だけでなく2発目もダメージが増えるという仕様となっていることも、スライムを採用する大きな要因の一つです。

また、スライム以外にも、早い段階でもう1種類が起き上がった場合は、状況次第で加入させ、「3人目」として活用します。起き上がる可能性があるモンスターとしては、スライム（2匹目）、ブラウニー、おぼけきのこ、ドラキー、ばくだんベビー、くさったしたい、メタルスライム、イエティ、スライムナイト、ダンスニードル、ドラゴンキッズ、エビルアップル、クックルー、エンプーサ、さまようよろい、ホイミスライム、ビックアイ、まほうつかい、パペットマン、ミステリドール、ドロヌーバ、などが挙げられます。仲間にした場合は基本的には種や木の実を使って強化し、個人逃げ要員としてミルドラス戦まで活躍します。

ボスは全て楽勝なので割愛します。

3.3 青年時代後半

青年時代後半では、魔界に行くために（炎のリング）（水のリング）（命のリング）の3つを集める必要がありますが、実は「3種類」必要なのではなく「3個」あれば問題ありません。そのため、リングを増殖することによって（命のリング）の回収をカットすることが可能となり、青年時代後半の大部分のイベントを飛ばすことができます。倒す必要のあるボスは、ブオーン（最後の鍵入手のため）、ゲマ（エビルマウンテン）、ミルドラス（エビルマウンテン）の3体となります。

使用するキャラクターですが、主人公、スラりん、3人目に加えてサンチョを使用します。サンチョは初期LVと初期能力値が高いため、レベルアップロスと強化ロスを抑えることができます。また、青年時代前半に3人目が仲間になっていない場合は、タバサを起用します。

以下、青年時代後半のボス戦についての解説を掲載します。

VS ブオーン

主人公が（天空の盾）→ベホイミ or 打撃、スラりんが打撃、サンチョが（ファイト一発）→防御、

3人目が（ファイト一発）→防御、と行動します。基本的には負けないものの、本 RTA においては最強の敵です。本プレイでは（小さなメダル）を増殖しないため、この時点での有効な回復手段が主人公のベホイミと（世界樹の葉）しか存在しません。（世界樹の葉）は死亡しているキャラにしか使えないため、全体攻撃で一掃されて敗北するケースがあります。そのようなケースを防ぐため、主人公のベホイミを駆使して味方の残り HP に差をつけ、同時に死亡するケースなるべく発生しないように立ち回りますが、打撃が的確なキャラに当たり続けると厳しい展開となります。3人目がエビルアップル、ミステリドールの場合はルカニを使用することが可能であり、クックルーの場合はルカナンを使用することが可能であり、スライムナイト、ビックアイ、ホイミスライムの場合はベホイミを使用することが可能となります。

VS ゲマ（エビルマウンテン）

主人公が（賢者の石）or 打撃、スラりんが打撃、サンチョが（賢者の石）、3人目が防御、と行動します。焼け付く息による麻痺全滅が怖いですが、それ以外の要因で負けることはほぼありません。

VS ミルドラース

主人公が（賢者の石）or（ファイト一発）or 打撃、スラりんが打撃、サンチョが（賢者の石）、3人目が（賢者の石）or（ファイト一発）or（天空の盾）、と行動します。（世界樹の葉）もあるので、操作ミス以外で負けることはほぼありません。いかに速く倒すかが勝負となります。

4 目標タイム

| | |
|-----------|---------|
| 電源投入 | 0:00:00 |
| ゴールドオーブ粉砕 | 1:16:00 |
| ジャミ撃破 | 3:10:00 |
| THE END | 4:20:00 |

現時点での戦術で上記タイムを達成するのはそれなりに厳しく、青年時代前半の仲間運におけるロスが無く、プレイヤーの操作ミスがほぼゼロであることが要求されます。